

長七製麺株式会社

安心・安全で時代のニーズに 応える商品をつくり続けます

長七製麺株式会社は、うどん、そば、中華麺を中心に製造・卸売をしている会社。その成り立ちは、戦後間もない昭和23年に遡り、先々代の「中村長七氏」が製粉や乾麺の加工などを始めたことがきっかけのこと。

昭和49年の会社設立当初からの主力商品は、スーパーマーケットの生麺コーナーに並ぶお馴染みの「袋麺」。県内を中心として北信越地方や東海地方などにも出荷されており、リーズナブルで手軽に調理できる食卓の強い味方としてこれまで多くの人のお腹を満たしてきました。平成に入ってからにはコンビニエンスストアでの販売を念頭に、従来の主力商品である「袋麺」に加え、麺につゆと具材をセットした「調理麺」の製造に注力されたそう。さらに身近に・さらに手軽にという時代のニーズに合わせた商品を展開してきました。

社長に会社の雰囲気を探ねると「約140人が働いていて、とてもアットホームな職場です。風通しが良すぎて従業員との距離感に戸惑うこともしばしば…」との返事が。また、「長く働ける職場で、80歳を超える方もいらっしやいます」とも。福利厚生では、「コロナ対策や昨今の物価高騰への対応に力を入れたことも紹介していたが、従業員目線での会社経営を心掛けていることが伝わってきました。

和やかな職場環境の一方で、「食の安心・安全」にはひとときわ気を使います。平成27年には消費者に安全な食を提供することを目的とした国際規格であるFSSC22000を取得。厳しい基準に



基づく品質管理は食品業界から高い評価を受けており、高度な知識と経験が求められるやりがいのある職場です。長七製麺に興味を持ったあなた、その力を発揮できる職場でチャレンジしてみませんか。

■働く人に聞きました



お伊織さん
入社26年
平成26年
だ田伊織
堂伊織

生産管理では、製造現場の方々が業務を円滑に進めることができるよう、

タイムスケジュール管理や製造に関わる各種帳票類の作成業務などを行っています。上司や同僚、他部署の方々とも分け隔てなくコミュニケーションが取れる職場で、困ったことがあれば気軽に相談できて仕事がしやすい環境です。今後も多くのお客様に満足していただける安心・安全で美味しい商品をお届けするために、製造現場のサポートに努めていきたいと思えます。

■うちの会社の強み

その1 伝統の味と国際規格に基づく衛生管理による安心・安全な製品づくり

その2 アットホームで働きやすい職場環境

■事業所データ

事業所名	長七製麺株式会社
設立	昭和49年
業種	麺類の製造・卸売
住所	津沢80
電話	(61)2016